

令和7年度（2025）

# 要 覧



日野市立教育センター

# 目 次

|     |                 |    |
|-----|-----------------|----|
| I   | 教育センターの概要       | 1  |
| 1   | 設置目的            | 1  |
| 2   | 施設              | 1  |
| II  | 運営組織            | 2  |
| 1   | 日野市教育委員会の組織     | 2  |
| 2   | 日野市立教育センターの組織   | 2  |
| 3   | 運営審議会           | 3  |
| 4   | 教育センターの部・係〈担当者〉 | 4  |
| III | 事業計画            | 5  |
| 1   | 調査研究部           | 5  |
| 2   | 研修部             | 8  |
| 3   | 相談部             | 9  |
| IV  | 教育センターの沿革       | 13 |
| V   | 教育センター案内図       | 18 |

# I 教育センターの概要

## 1 設置目的

日野市立教育センターは、学校教育をはじめ社会教育・家庭教育との連携を含め、教育に関する専門的・技術的事項の調査・研究及び教育関係者の研修を進め、また教育相談及びわかば教室の運営等を通じて、教育に関する課題や市民のニーズに応えるとともに、新たな教育施策に活かし得るシンクタンクとしての役割をもち、日野市における教育の充実と振興を図る教育・研究機関として位置する。

教育センターは、次の事業を行う。

- ・ 幼児、児童及び生徒の教育についての調査研究並びに学校教育、社会教育及び家庭教育の連携に関すること。
- ・ 教育における専門的、技術的事項の調査研究及び普及に関すること。
- ・ 学校教育及び社会教育関係者の研修に関すること。
- ・ 長期間の欠席状況にある児童及び生徒に対する相談及び援助に関すること。
- ・ 教育の資料及び情報の整理、保存及び活用に関すること。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める事業

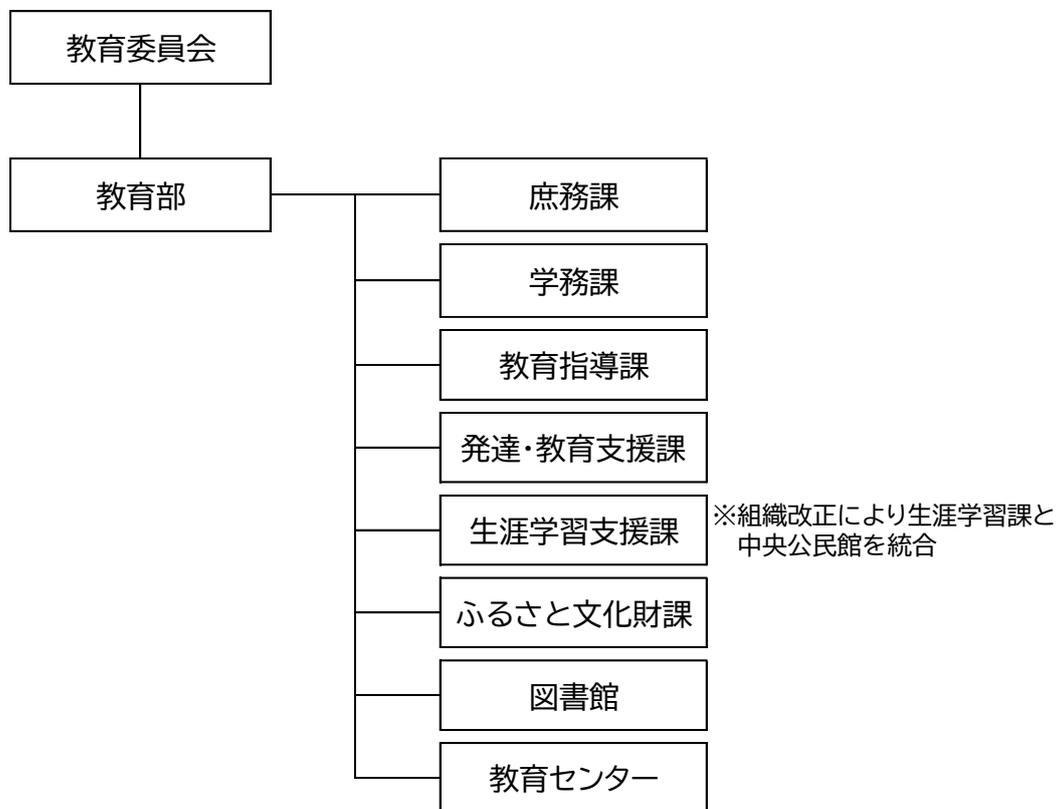
## 2 施設

| 施設名        | 所在地         | 開設年月日                                                       | 部屋名と数                                                                              |
|------------|-------------|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 日野市立教育センター | 日野市程久保550番地 | 平成16年4月1日<br>日野市立教職員研究室を中心に教育相談室及び「わかば教室」を統合・拡充し、新規事業も加えて設置 | 所長室1、所員室2、講堂1、会議室2、面接室2、プレイルーム2、学習室3、教材室1、理科実験室1、理科実験準備室1、図書資料室1、倉庫1、事務室1、印刷室1、その他 |

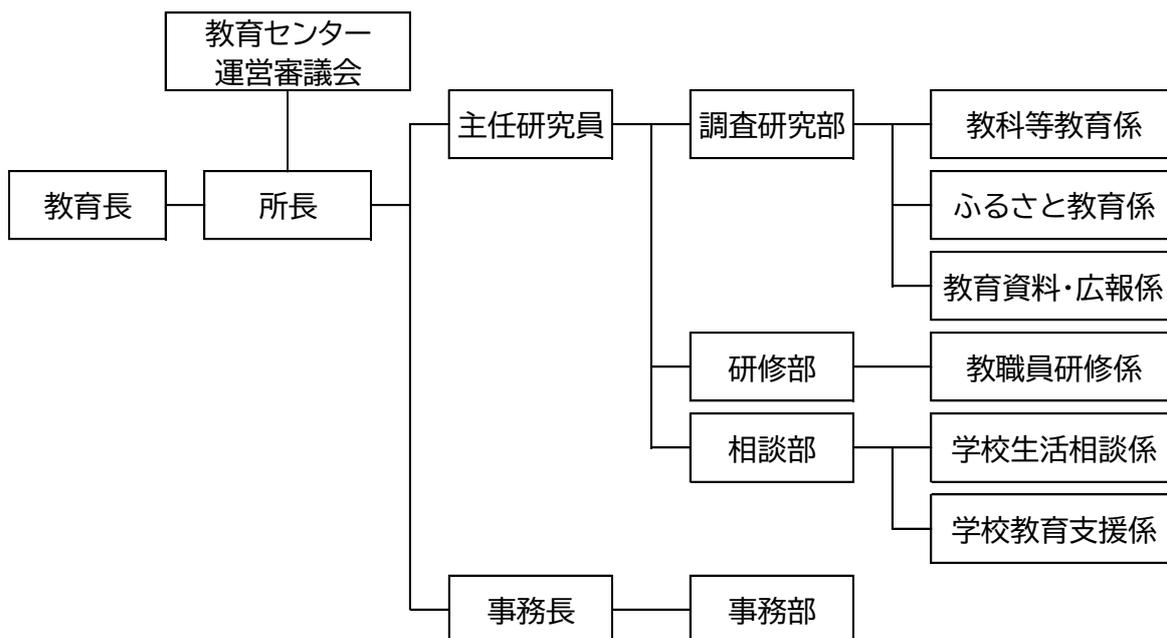
令和7年4月1日現在

## II 運営組織

### 1 日野市教育委員会の組織



### 2 日野市立教育センターの組織



### 3 運営審議会

#### (1) 運営審議会 設置の趣旨と審議事項

日野市立教育センターの効果的な運営を図るために設置され、次の事項について審議する。

- ①幼児、児童及び生徒の教育についての調査研究並びに学校教育、社会教育及び家庭教育の連携に関すること。
- ②教育における専門的、技術的事項の調査研究及び普及に関すること。
- ③学校教育及び社会教育関係者の研修に関すること。
- ④長期間の欠席状況にある児童及び生徒に対する相談及び援助に関すること。
- ⑤教育の資料及び情報の整理、保存及び活用に関すること。
- ⑥前各号に掲げるもののほか必要と認めること。

運営審議会は運営審議会委員長の招集によって開催される。年2回を予定している。

#### (2) 令和7年度 運営審議会委員

教育センターの運営について必要な事項を審議する。委員は、学校教育関係者、社会教育関係者、教育行政機関関係者、学識経験者、その他教育委員会が必要と認める者のうちから、教育委員会が委嘱又は任命する。

(日野市立教育センター設置条例第8～13条)

##### <学 識 経 験 者>

|         |                   |
|---------|-------------------|
| 中 澤 正 人 | 明星大学特任教授          |
| 吉 野 美智子 | 元人権擁護委員(元百草台小学校長) |
| 須 崎 奈緒美 | 社会教育委員            |

##### <学校教育関係者>

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 石 川 星 子 | 日野市立幼稚園長会代表(日野市立第七幼稚園長)   |
| 船 山 徹   | 日野市立小学校長会代表(日野市立日野第八小学校長) |
| 伴 光 明   | 日野市立中学校長会代表(日野市立日野第三中学校長) |

##### <教育行政機関関係者>

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 宇田川 裕 美 | 日野市教育委員会教育部参事(教育指導担当) |
| 飯 倉 直 子 | 日野市教育委員会教育部参事(生涯学習担当) |

#### 4 令和7年度 教育センターの部・係〈担当者〉

|              |                       |             |
|--------------|-----------------------|-------------|
| 所 長          |                       | 竹 山 弘 志     |
| 主任研究員        | 教育部参事                 | 宇田川 裕 美     |
| 教育センター担当指導主事 |                       | 宮 崎 友 和     |
| 事 務 長        |                       | 綿 貫 真 二     |
| 調査研究部        | ◆ (主任)                |             |
| ●教科等教育係      |                       |             |
| 理科教育推進研究     | 理科教育コーディネーター          | ◆ 鳥 居 潔     |
| //           | //                    | 高 橋 大 造     |
| ●ふるさと教育係     |                       |             |
| 郷土教育推進研究     | 郷土教育コーディネーター          | ◆ 高 橋 清 吾   |
| //           | //                    | 尾 形 齊 志     |
| ●教育資料・広報係    |                       | ◆ 尾 形 弘 志   |
| //           | //                    | 竹 山 弘 志     |
| //           | //                    | 竹 村 真 二     |
| //           | //                    | 綿 貫 真 二     |
| 研 修 部        |                       |             |
| ●教職員研修係      | 若手教員育成専門員             | ◆ 高 橋 大 造   |
| //           | //                    | 尾 形 齊 志     |
| //           | //                    | 竹 村 真 二     |
| 相 談 部        | ◎ (総括) ◆ (主任) ◇ (副主任) |             |
| 相談部総括        |                       | ◎ 森 本 友 明   |
| ●学校生活相談係     | わかば教室運営               | ◆ 森 本 友 明   |
|              | //                    | ◇ 大 類 研 治   |
|              | //                    | ◇ 大 生 野 武 夫 |
|              | //                    | ◇ 生 子 國 博 子 |
|              | わかば教室指導員              | ◇ 山 下 郁 子 惠 |
|              | //                    | 藤 原 千 恵 代   |
|              | //                    | 塚 崎 昌 代     |
|              | //                    | 星 野 ひとみ     |
|              | //                    | 榎 真 幸 裕     |
|              | //                    | 阿 部 利 明 美   |
|              | わかば教室カウンセラー           | 由 清 水 一 広   |
|              | //                    | 二 瓶 聡       |
|              | 登校支援員                 | 高 田 文 吾     |
|              | //                    | 下 山 亜 弥 彦   |
| ●学校教育支援係     | 教育支援コーディネーター          | ◆ 大和田 邦彦    |
| 事 務 部        |                       |             |
| 事務職員         | 主査                    | 小 林 正 明     |
| //           |                       | 沢 井 和 泉     |
| //           |                       | 阿 川 和 男     |

### Ⅲ 事業計画

令和7年度教育センターの事業・活動については、学習指導要領や日野市総合教育大綱第4次学校教育基本構想に基づく日野市の新たな教育課題と、教育センターの役割及びこれまでの活動の成果を踏まえて、日野市の教育の振興や教育へのニーズに応える、より充実したものとす。

#### 1 調査研究部

調査研究部では、日野市の当面する教育課題に基づき「理科教育推進の研究」「郷土教育推進の研究」を行っている。以下に年間計画のあらましを記す。

(1) 理科教育推進の研究（理科教育推進研究委員会） 教科等教育係  
「児童生徒が理科に親しみ、主体的、探求的で深い学びにつながる理科教育」をめざす。

##### ①理科教育の視点

児童生徒の学力を向上させるには、教師の専門性が重要であることが示唆されている。教師への情報提供を通じて、理科教師の専門性を高める支援を行う。

##### ②組織・運営（理科教育推進研究委員会）

小学校・中学校校長と幼小教研理科部会及び中教研理科部会の委員からなる「理科教育推進研究委員会」を組織し研究を進める。

##### ③研究の内容と手法

###### ア. 研究課題

- ・生活で身近な現象や教科単元の解説を提供する。
- ・生き物を理科で取り扱う際の着眼点について情報提供する。
- ・理科実験授業の映像化を行い提供する。
- ・日野市内で地層などの見学ができる情報を収集し提供する。
- ・映像資料の理科でのICT活用例を収集し提供する。
- ・安全な理科学習について情報提供する。



理科実技研修



多摩動物公園実地研修

###### イ. 教員の理科研修への協力

- ・理科実地研修会（多摩動物公園実地研修）への協力
- ・理科実技研修会への協力

###### ウ. 地域との共創、外部機関と連携した出前授業

- ・日本電子株式会社、東京工業高等専門学校など



日本電子出前授業

①研究主題

郷土教育において第4次日野市学校教育基本構想の具現化を目指し、授業を創意工夫する。そのため、以下の研究主題を掲げて研究に取り組む。

**「郷土への愛着を高め、地域と共に生きようとするひのっ子の育成」**

②研究内容

- ア. 郷土の関係組織や人材等を含めた教育資源を活用した各教科等における郷土教育授業を通して、郷土への愛着を育み、探究的に学習を進める力や自らの生き方を考える態度を育成する。
- イ. 郷土の地域資料や地域の人々の思いや願いを基に地域の一員として地域で活躍することを考えるような新たな教材を開発する。
- ウ. これまで実践され構築してきた指導事例集のデータを活用して授業を改善、再生する。
- エ. 各員会での情報提供と助言を通して学校とふるさと文化財課、公民館、図書館との連携を深める。

③研究組織（カッコ数字は人数）

- ・委員長 (1) 副委員長 (1) 顧問 (4)
  - ・委員 小学校 (17) ふるさと文化財課 (2)  
図書館 (1)  
中央公民館 (1)
  - ・事務局  
教育指導課指導主事 (1)  
教育センター所員 (2)  
教育センター職員 (1)
- 合計 31名



④研究方法

- ア. 4グループを編制し、グループごとに研究テーマ（研究副主題）を決定して、現状分析・創意工夫・授業実践と検証を行う。
- イ. ふるさと文化財課、公民館、図書館と協働して郷土教育の充実を図る。
- ウ. フィールドワーク研修会、夏季研修会を開催して、日野に対する教員の理解を深めるとともに、地域を教材化する際の考え方や手法を学ぶ機会とする。
- エ. 研究授業を10月28日（火）、11月11日（火）に行う。
- オ. 各グループの研究結果を①1月30日（金）の第9回委員会、②2月9日（月）の第10回委員会（教育センター研究発表会）で発表する。
- カ. 研究発表の内容を『「郷土日野」指導事例 第20集』にまとめ、公表する。

①教育センターWebサイト

●Webサイト運営の趣旨

教育センターでは、Webサイトを活用し、センター事業の活動内容や状況を広く学校関係者をはじめ、市民の方々にもお知らせし、多くの方々からのご理解をいただくことに努めている。

●教員の授業力向上のために

日野市内の小・中学校においては、教員用に1台ずつ、パソコンが配布されている。それらは、全てネットワークで結ばれており、各小中学校と教育センターとの情報交換や教育情報がパソコンを通して見ることができる。

●サイトの主な内容

ア.教育センターの概要

イ.各系の活動内容・活動報告及びわかば教室の活動等の様子

ウ.教育センター要覧、教育センターだより、教育センター紀要等の掲載

エ.郷土教育推進研究委員会が作成した『「郷土日野」指導事例集』と『歩こう調べようふるさと七生』の掲載

オ.「教育センター活動報告・調査研究発表会」の動画配信

②「教育センターだより」の企画・編集

教育センターの事業活動の紹介とともに、成果の普及と事業の理解を図るため、教育センターだよりを発行し、市立幼稚園・小学校・中学校及び市内関係機関に配布する。

内容は各部の事業のテーマ、活動方針、計画、活動経過報告等である。広報紙として、より多くの方に読んでいただけるように、内容の充実を図る。

③「教育センター紀要」の発行

教育センター各部の事業と成果と課題を明らかにし、その普及と活用の促進を図るために年1回発行し、教育センターホームページ等に掲載し、公表する。

## 2 研修部 若手教員育成専門員

教職員研修係

研修部では、日野市教育委員会教育指導課が計画した研修事業を支援する業務を行っている。

### (1) 若手教員育成研修（1年次、2年次、3年次）

若手教員育成専門員3名が若手教員1年次、2年次、3年次の指導にあたる。1年次の若手教員育成研修では、若手教員の所属する学校を年3回訪問し、授業観察及び指導・助言を実施する。主な指導内容は1年目の教員として身に付けるべき基礎的・基本的な知識・技能の習得を目指すことにある。

2年次、3年次の若手教員育成研修では、年1回若手教員の所属する学校を訪問し、授業観察及び指導・助言を実施する。主な指導内容は、前年度の研修の成果と課題を踏まえ、より実践的な指導力をつけていくことにある。

授業観察実施に際しては、教育センター作成の授業観察のためのガイドラインに基づき、各学校と日時等の連絡調整を図り円滑な実施を目指している。

若手教員育成専門員は指導・助言を通し、若手教員が気軽に声をかけられるような関係を作り、若手教員の悩みにも応えられるように努めていきたいと考えている。

※学校長及び教育指導課の依頼により、若手教員以外の教員への指導・助言を行う場合もある。

### (2) 教育委員会が主催する研修への支援

教育委員会が主催する研修会で、主に教育センターで行われる研修会の会場準備や表示などの支援業務を行う。

### (3) 若手教員の授業観察のためのガイドライン（概要）

#### ①趣旨

ア. 授業観察が学校と共通の認識のもとに設定した視点に基づいて行われ、若手教員の授業力向上に資するものになることを目的とする。

イ. 授業観察の視点を明確にし、事前に学習指導案をもとに授業観察の準備ができるようにする。

#### ②事前連絡及び授業観察の進め方

ア. 授業観察日の調整…若手教員育成専門員と副校長とが連絡を取り、日時を設定する。日時の変更についても副校長を通して行う。

イ. 学習指導案の提出…学習指導案は、指導のための基本的資料である。提出にあたり、管理職や指導教員の指導を受け、授業観察一週間前には提出する。また、参考資料等がある時は送付する。

ウ. 必要に応じて学習指導案の書き替えを指導・助言する。

エ. 授業観察の指導…指導時間は一単位時間とする。

オ. 観察以降の指導…授業観察以降も管理職に相談し、必要に応じて若手教員の事後指導を行う。

### 3 相談部

#### (1) わかば教室

相談部の事業は、設置条例第4条第4号「不登校児童及び生徒に対する相談及援助に関すること」に基づき、「命を大切に」「自他の尊重」を目標として、相談部わかば教室として活動している。

##### ①目的

さまざまな要因により、長期間の欠席状況にある児童・生徒を対象に、社会的自立心の醸成並びに学習及び学校への登校の相談や支援を行う。

ア.安心して過ごせる「学びの場（居場所）」とする

イ.「学校復帰」に向けた支援をする

ウ.将来「社会的自立」ができる力を育む

##### ②内容

ア.相談活動（学校生活上の問題、不登校に関することなど）

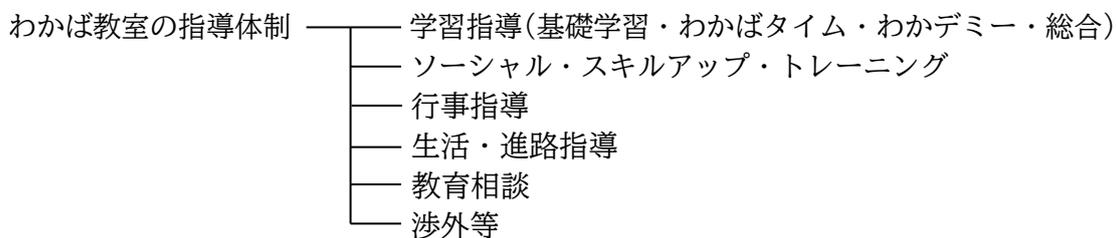
イ.わかば教室に通室している児童・生徒への指導・支援

ウ.学校との密接な連携

エ.家庭・学校・地域・他の関係機関等との連携

##### ③運営方法

●目標と計画の下に教育支援、相談活動を行う。



●教育相談や支援の充実

児童・生徒や保護者の相談活動や支援の充実を図る。また、「オンラインわかば」を毎日実施し、わかば教室につながる機会を増やす。オンラインを活用した相談も実施する。

##### ④わかば教室の主な年間行事計画

遠足、スポーツ大会、収穫祭、夏季補習、社会科見学、図書館訪問、音楽鑑賞教室、美術鑑賞教室、学習発表会、新年を祝う会（書初め、百人一首他）、卒業・進級を祝う会など

（わかば教室への連絡先 TEL042-592-0863（直通）・FAX042-592-1148(教育センター共有)）

ア.わかば教室連絡会、活動(授業)参観を学期に1回行い、児童・生徒の在籍校との連携を図る。

（1学期：全体会と個別会、2・3学期：個別会）

イ.通室児童・生徒の活動状況報告を在籍校へ毎月行う。（翌月上旬）

ウ.通室児童・生徒の通室日数報告を在籍校へ毎月行う。（翌月上旬）

- エ.わかば通信を月1回発行する。
- オ.活動（授業）参観、保護者を年4回行う。
- カ.発達・教育支援センターや子ども家庭支援センターなど他の関係機関と連携を図る。
- キ.保護者とわかば教室指導担当者対象の講演会を年1回程実施する。

## ⑤相談部の担当（総括 森本 友明）

### （ア）学校生活相談係

わかば教室指導担当者（所員）及び指導員、カウンセラー、その他

#### ●所員（WT…わかばタイム）

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 森本 友明 | 主任 教室運営、渉外、生活・進路指導、数学、WT(栽培) |
| 大類 研治 | 教室運営、生活・進路指導、WT(ことば)         |
| 生野 武夫 | 教室運営、生活・進路指導、技術、WT(栽培)       |
| 生子 國博 | 教室運営、生活・進路指導、保健体育、WT(スポーツ)   |

#### ●指導員（SST…ソーシャル・スキル・トレーニング、WT…わかばタイム）

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 藤原 千恵  | 個別学習支援、総合学習、SST、WT(ことば)   |
| 塚崎 昌代  | 個別学習支援、総合学習、SST、WT(音楽)    |
| 星野 ひとみ | 個別学習支援、総合学習、SST、WT(スポーツ)  |
| 榎 真幸   | 個別学習支援、総合学習、SST、WT(図工・美術) |
| 山下 郁子  | 個別学習支援、総合学習、SST、WT        |
| 由利 明美  | 個別学習支援、総合学習、SST、WT        |
| 阿部 貴浩  | 個別学習支援、総合学習、SST、WT        |
| 高田 文吾  | 個別学習支援、ICT活用、登校支援、eラーニング  |
| 下山 亜弥  | 個別学習支援、ICT活用、登校支援、eラーニング  |

#### ●カウンセラー（…教育相談、定期面接、初回面談、SST）

|       |             |
|-------|-------------|
| 清水 一広 | (月・火・水・木曜日) |
| 二瓶 聡  | (水・木・金曜日)   |

### （イ）学校教育支援係

#### ●教育支援コーディネーター

大和田 邦彦 教育相談、学校及び関係諸機関との連携、出席状況調査の整理・分析

## （2）長期間の欠席状況にある児童・生徒への日野市GIGAスクール構想の推進

長期間の欠席状況にある児童・生徒の支援のため、タブレット端末を活用した学習支援や様々な支援を教育指導課情報活用教育推進係と協力して実施する。

「わかば教室」に通室している児童・生徒のためにタブレット端末を活用した支援

### ①目的

ア.わかば教室に通室している児童・生徒に対して、児童・生徒の学習支援や様々な支援を行う。

イ. 長期間の欠席傾向にある児童・生徒に対して新たな世界との出会いや発見を通して、不登校児童・生徒が将来の自立に向けて成長できるよう、オンラインを活用して他者とのかわりをもつ力を養うための指導を行う。また、学習できる機会や、相談できる機会を設定することで、家から一歩踏み出したり、「わかば教室」へ通ったりしようとする意欲を育てる。

## ②内容・方法

- ア. タブレット端末を活用した様々な活動のために、eラーニングの時間をわかば教室学習活動時間内に設定して行う。〔固定時間割 火、木曜日の学習タイム2〕
- イ. 一人一人の児童・生徒に応じた学習活動を支援するために、主に水曜日（わかば教室下校時刻後：午後2時～4時）を活動時間とする。タブレット端末を活用して実施する。
- ウ. 児童・生徒は、タブレット端末で個に応じた学習に取り組み、学習に対する興味・関心を高め、学習への不安をなくしていく。
- エ. タブレット端末で学習する児童・生徒に対し、所員及び支援担当スタッフ等が必要に応じて家庭と連絡を取り、学習や問題解決への支援を行う。
- オ. 「わかば教室」への通室を希望しているが通室できない児童・生徒などに「オンラインわかば」でわかば教室の様子を毎日見られるようにするとともに学習の支援を行う。また、長期休業中を含めオンラインを活用して所員・指導員やスクールカウンセラーと児童・生徒がつながり相談活動を行う。

## (3) 3校1教室の連携教育の推進

日野市立日野第三中学校・日野市立夢が丘小学校・日野市立七生緑小学校とわかば教室による共同の作品展示や動画などを活用した交流を行う。

## (4) 不登校支援

個々の児童・生徒ごとに不登校になったきっかけや継続理由を的確に把握し、不登校児童・生徒への効果的な支援及び多様な学びについて必要に応じて関係者間で情報を共有しながら、その児童・生徒に合った支援策を実施していく。

### ①出席状況調査の取りまとめと分析（小学校17校、中学校8校）

市立小学校17校と市立中学校8校の出席状況の調査等を取りまとめ、不登校や長期欠席の早期把握を進め、関係者間で情報共有し効果的な支援が実施されるよう各学校への助言や関係機関との連携について調整する。

### ②不登校対策についての情報提供

日野市における不登校対策を広報し、相談につなげる。

不登校支援パンフレット「学校が苦手な児童・生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？」を市立小・中学校保護者に電子配信するとともに、日野市のホームページ・教育センターホームページで公開する。

### ③フリースクール等との連携

不登校児童・生徒が通う民間団体等との窓口となり、学校と相互に協力・補完し合えるよう協議の場を設定し、多様な状況に対応したきめ細かい指導支援を充実させる。

### ④保護者等からの相談への対応

不登校児童・生徒の保護者等からの相談（電話相談・面会相談）を受け、各小・中学校やわかば教室、日野市発達・教育支援センター（エール）、その他関係機関と連携して、学校及び多様な学びの場についての幅広い情報提供や調整を行う。

### ⑤不登校総合対策の関連業務

日野市における不登校や長期欠席の調査分析結果や現在の取組を踏まえ、教育委員会・各学校・福祉・保健・医療等との支援ネットワーク整備などの関連業務を進める。

## IV 教育センターの沿革

### 沿革

|             |                                                                                                    |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 昭和61年 4月 1日 | 「日野市教職員研究資料室」設立（潤徳小学校校舎）教育相談室を資料室へ移転<br>初代室長 黒沢保雄、顧問 重松鷹泰                                          |
| 昭和61年 4月30日 | 日野市教職員研究資料室設置規則を制定する                                                                               |
| 昭和63年 4月 1日 | 日野市健全育成室を設立（市立日野第二中学校内）する<br>初代室長 山本保                                                              |
| 平成 5年 9月 7日 | 日野市議会定例会議案第70号「日野市立教職員研究室設置について」が「同設置条例施行規則」を参考資料として上程可決される                                        |
| 平成 6年 4月 1日 | 「日野市立教職員研究室」が設置される<br>初代室長 園田匠、次長（課長補佐職）高橋喜代子                                                      |
| 平成 6年 8月 2日 | 日野市立教職員研究室室長園田匠が退職し、8月3日付で日野市教育委員会教育長に任命される                                                        |
| 平成 6年10月13日 | 日野市立教職員研究室長に清水七郎が任命される                                                                             |
| 平成 7年 5月 9日 | 平成7年度第1回運営審議会を開催する                                                                                 |
| 平成10年 4月21日 | ひのっ子教育21研究会第1回総会（平成15年度まで）を行う                                                                      |
| 平成10年 5月 1日 | 教職員研究室事務長に伊藤峯夫（市民課長）が着任する                                                                          |
| 平成10年 5月19日 | 平成10年度第1回運営審議会（委員長 亀井浩明 帝京大学名誉教授以下平成15年度まで審議会及び委員長）を開催する                                           |
| 平成11年 2月25日 | 第1回ひのっ子教育21研究会研究発表（以下平成17年度まで）を行う                                                                  |
| 平成11年 3月31日 | 平成10年度市立教職員研究室紀要第11集（以下15集まで）を発刊する                                                                 |
| 平成12年 4月 1日 | 教職員研究室事務長を野崎芳昭（学校教育部参事兼指導室長）が併任する                                                                  |
| 平成12年 4月 1日 | 日野市適応指導教室「わかば教室」が日野市日野1369-27 東町まちづくり事務所内に開設される                                                    |
| 平成14年 3月31日 | 日野市立教職員研究室室長清水七郎退職する                                                                               |
| 平成14年 4月 1日 | 長谷川一彦（学校教育部参事兼指導室長事務取扱）が教職員研究室室長事務取扱・事務長事務取扱に就任する                                                  |
| 平成15年 1月 1日 | 日野市立教職員研究室長に篠原昭雄が任命される                                                                             |
| 平成15年 3月 7日 | 日野市教育センター在り方検討委員会（委員長 篠原昭雄）が教育委員会に設置され、第1回会議が開かれる                                                  |
| 平成15年 9月 2日 | 教育センター在り方検討委員会が検討結果を加島俊雄教育長に報告する。                                                                  |
| 平成15年12月18日 | 日野市議会定例会において、日野市立教職員研究室設置条例（平成5年条例第22号）の全部を改正する「日野市立教育センター設置条例」（平成15年条例第26号）が可決成立し、平成16年4月1日開設が決まる |
| 平成16年 1月 9日 | 教職員研究室が潤徳小学校から旧高幡台小学校跡に移転する                                                                        |

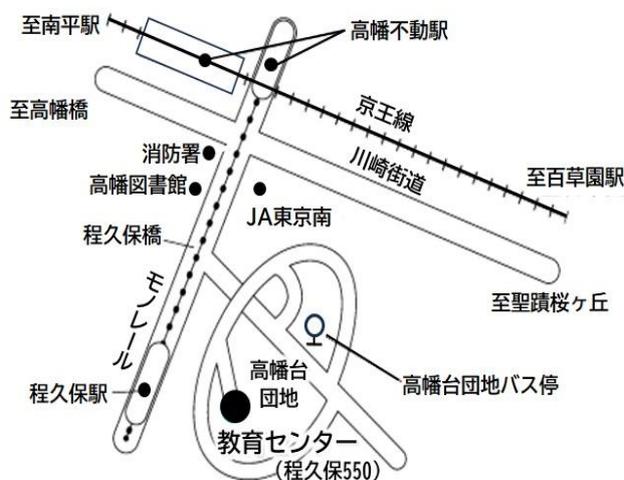
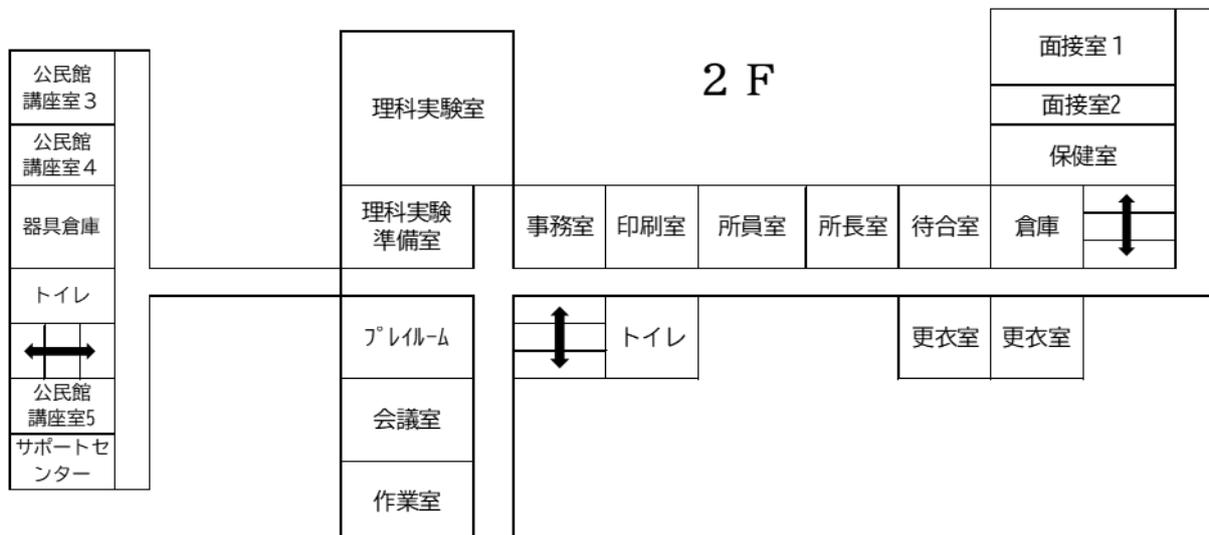
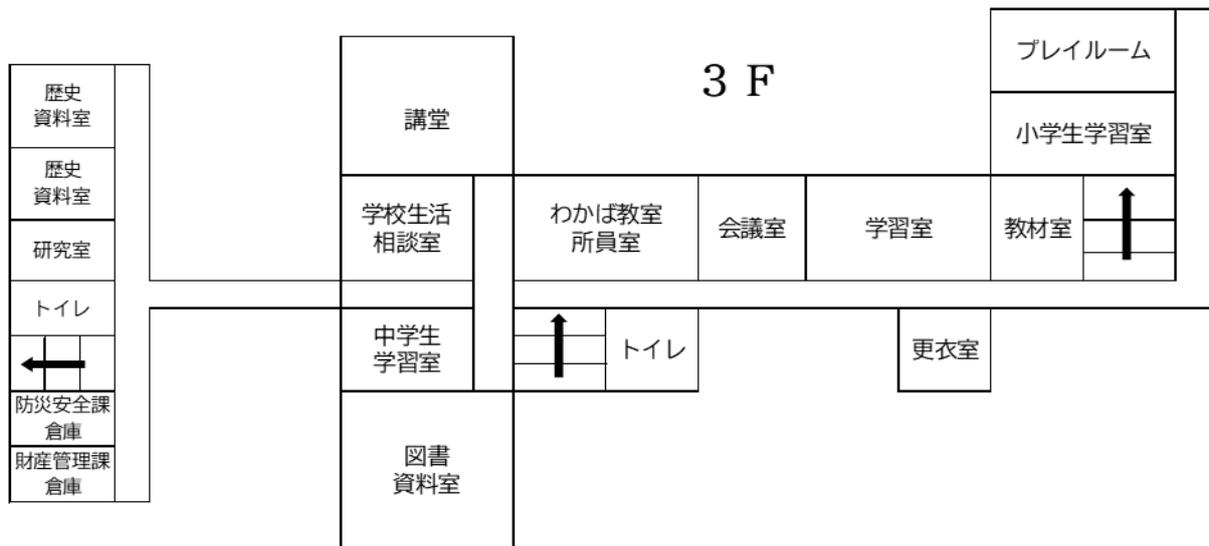
|             |                                                                                       |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成16年 3月27日 | 日野市教育委員会定例会において、日野市立教職員研究室設置条例施行規則（平成6年教育委員会規則第1号）の全部を改正する「日野市立教育センター設置条例施行規則」が可決成立する |
| 平成16年 4月 1日 | 「日野市立教育センター」が設置される<br>初代所長 篠原昭雄、主任研究員 長谷川一彦（教育部参事）併任、事務長 山田芳男（健康課長）                   |
| 平成16年 4月 9日 | 教育センター講堂にて開所式を行う                                                                      |
| 平成16年 5月19日 | 平成16年度第1回教育センター運営審議会（委員長 亀井浩明 帝京大学名誉教授）を開催し、事業及び運営について審議する                            |
| 平成17年 2月28日 | 平成16年度四つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で開催する                                                      |
| 平成17年 3月 1日 | 平成16年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                        |
| 平成17年 3月31日 | 平成16年度『教育センター紀要第1集』及び『教育センター相談部研究紀要第1号』を発行する                                          |
| 平成17年 4月 1日 | 主任研究員を田口康之（教育部参事）が兼任する                                                                |
| 平成17年 4月27日 | 教育センター講堂にて、平成17年度ひのっ子教育研究会総会を行う                                                       |
| 平成17年 5月17日 | 平成17年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                                                      |
| 平成18年 2月23日 | 平成17年度ひのっ子教育21研究委員会の最後の授業・発表会を行う                                                      |
| 平成18年 2月28日 | 平成17年度五つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で開催する                                                      |
| 平成18年 3月 2日 | 平成17年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                        |
| 平成18年 3月31日 | 平成17年度『教育センター紀要第2集』『教育センター相談部研究紀要第2号』及び『「郷土日野」指導事例第1集』を発行する                           |
| 平成18年 4月 1日 | 事務長山田芳男が定年退職し、半田実（健康福祉部主幹）が就任する                                                       |
| 平成18年 4月28日 | ひのっ子教育21研究会が、ひのっ子教育21開発委員会に改組（教育センターは庶務及び指導を担当）され、第1回総会を教育センターで行う                     |
| 平成18年 5月23日 | 平成18年度第1回運営審議会（委員長 亀井浩明 帝京大学名誉教授）を開催し、事業計画及びその審議を行う                                   |
| 平成19年 2月23日 | 第1回ひのっ子教育21開発委員会発表を日野第四小学校で行う                                                         |
| 平成19年 2月27日 | 平成18年度四つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                                                        |
| 平成19年 3月 1日 | 平成18年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                        |
| 平成19年 3月31日 | 平成18年度『教育センター紀要第3集』『教育センター相談部研究紀要第3号』及び『「郷土日野」指導事例第2集』を発行する                           |
| 平成19年 5月24日 | 平成19年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                                                      |
| 平成20年 2月26日 | 平成19年度三つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                                                        |
| 平成20年 2月29日 | 平成19年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                        |
| 平成20年 3月31日 | 平成19年度『教育センター紀要第4集』『教育センター相談部研究紀要第4号』及び『「郷土日野」指導事例第3集』を発行する                           |
| 平成20年 4月 1日 | 主任研究員を浮須勇人（教育部参事）が兼任する                                                                |
| 平成20年 5月20日 | 平成20年度第1回運営審議会（委員長 亀井浩明 帝京大学名誉教授）を開催し事業計画及びその審議を行う                                    |

|             |                                                         |
|-------------|---------------------------------------------------------|
| 平成20年10月16日 | 調査研究中間報告会を教育センター講堂で行う                                   |
| 平成21年 2月19日 | 平成20年度四つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                          |
| 平成21年 2月27日 | 平成20年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                          |
| 平成21年 3月31日 | 平成20年度『教育センター紀要第5集』『相談部研究紀要第5号』及び「郷土日野」指導事例第4集』を刊行する    |
| 平成21年 4月 1日 | 事務長半田実が定年退職し、下田孝行（教育部主幹）が就任する                           |
| 平成21年 5月19日 | 平成21年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                        |
| 平成21年10月22日 | 平成21年度調査研究中間報告会を行う                                      |
| 平成22年 2月23日 | 平成21年度四つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                          |
| 平成22年 2月26日 | 平成21年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                          |
| 平成22年 3月31日 | 平成21年度『教育センター紀要第6集』『相談部研究紀要第6号』及び「郷土日野」指導事例第5集』を刊行する    |
| 平成22年 4月 1日 | 事務長下田孝行が定年退職し、渡辺秀樹（健康課副主幹）が就任する                         |
| 平成22年 5月20日 | 平成22年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                        |
| 平成22年10月22日 | 平成22年度調査研究中間報告会を行う                                      |
| 平成23年 2月22日 | 平成22年度二つの調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                          |
| 平成23年 2月28日 | 平成22年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                          |
| 平成23年 3月31日 | 平成22年度『教育センター紀要第7集』『相談部研究紀要第7号』及び『「郷土日野」指導事例第6集』を刊行する   |
| 平成23年 4月 1日 | 加島俊雄教育部参与が第2代所長を兼任する                                    |
| 平成23年 4月 1日 | 主任研究員を大野正人（教育部指導担当参事）が兼任する                              |
| 平成23年 5月17日 | 平成23年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                        |
| 平成23年10月27日 | 平成23年度調査研究中間報告会を行う                                      |
| 平成24年 2月20日 | 平成23年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                             |
| 平成24年 2月28日 | 平成23年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                          |
| 平成24年 3月31日 | 平成23年度『教育センター紀要第8集』『相談部研究紀要第8集』及び『「郷土日野」指導事例第7集』を刊行する   |
| 平成24年 5月18日 | 平成24年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                        |
| 平成25年 2月20日 | 平成24年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                             |
| 平成25年 2月27日 | 平成24年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                          |
| 平成25年 3月31日 | 平成24年度『教育センター紀要第9集』『相談部研究紀要第9集』及び『「郷土日野」指導事例第8集』を刊行する   |
| 平成25年 4月 1日 | 松澤茂久が第3代所長に就任する                                         |
| 平成25年 5月17日 | 平成25年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                        |
| 平成26年 2月20日 | 平成25年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                             |
| 平成26年 2月27日 | 平成25年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                          |
| 平成26年 3月31日 | 平成25年度『教育センター紀要第10集』『相談部研究紀要第10集』及び『「郷土日野」指導事例第9集』を刊行する |
| 平成26年 4月 1日 | 主任研究員を記野邦彦（教育部指導担当参事）が兼任する                              |

|             |                                                    |
|-------------|----------------------------------------------------|
| 平成26年 5月16日 | 平成26年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                   |
| 平成27年 2月19日 | 平成26年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                        |
| 平成27年 2月27日 | 平成26年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                     |
| 平成27年 3月31日 | 平成26年度『教育センター紀要第11集』及び『「郷土日野」指導事例第10集』を刊行する        |
| 平成27年 4月 1日 | 事務長渡辺秀樹が定年退職し、阿井康之（公民館長）が就任する                      |
| 平成27年 5月15日 | 平成27年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                   |
| 平成28年 2月22日 | 平成27年度活動報告・調査研究発表会を教育センター講堂で行う                     |
| 平成28年 2月24日 | 平成27年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                     |
| 平成28年 3月31日 | 平成27年度『教育センター紀要第12集』及び『「郷土日野」指導事例第11集』を刊行する        |
| 平成28年 5月25日 | 平成28年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                   |
| 平成29年 2月17日 | 平成28年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                        |
| 平成29年 2月21日 | 平成28年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                     |
| 平成29年 3月31日 | 平成28年度『教育センター紀要第13集』及び『「郷土日野」指導事例第12集』を刊行する        |
| 平成29年 4月 1日 | 主任研究員を宇山幸宏（教育部指導担当参事）が兼任する                         |
| 平成29年 5月24日 | 平成29年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                   |
| 平成30年 2月19日 | 平成29年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                        |
| 平成30年 2月23日 | 平成29年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                     |
| 平成30年 3月31日 | 平成29年度『教育センター紀要第14集』及び『「郷土日野」指導事例第13集』を刊行する        |
| 平成30年 4月 1日 | 正留久巳が第4代所長に就任                                      |
| 平成30年 5月23日 | 平成30年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                   |
| 平成31年 2月18日 | 平成30年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                        |
| 平成31年 2月25日 | 平成30年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                     |
| 平成31年 3月31日 | 平成30年度『教育センター紀要第15集』及び『歩こう 調べよう ふるさと七生』学習指導資料を刊行する |
| 平成31年 4月 1日 | 主任研究員を谷川拓也（教育部指導担当参事）が兼任する                         |
| 平成31年 4月 1日 | 事務長阿井康之が定年退職し、菅野雅巳（職員課主幹）が就任する                     |
| 令和元年 6月25日  | 令和元年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                    |
| 令和 2年 2月17日 | 令和元年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                         |
| 令和 2年 2月20日 | 令和元年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                      |
| 令和 2年 3月31日 | 令和元年度『教育センター紀要第16集』及び『歩こう 調べよう ふるさと七生（第2版）』を刊行する   |
| 令和 2年 4月 1日 | 事務長菅野雅巳が退職し、田中勉（学校課課長補佐）が就任する                      |
| 令和 2年 6月25日 | 令和2年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                    |
| 令和 3年 2月    | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度調査研究事業発表会の開催を中止する         |

|             |                                                                                    |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和 3年 2月16日 | 令和2年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                      |
| 令和 3年 3月31日 | 令和2年度『教育センター紀要第17集』、『歩こう 調べよう ふるさと七生（第3版）』、『「郷土日野」指導事例第14集』及び『「郷土日野」指導事例第15集』を刊行する |
| 令和 3年 5月17日 | 令和3年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                                                    |
| 令和 4年 2月    | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度調査研究事業発表会の開催を中止する                                         |
| 令和 4年 2月17日 | 令和3年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                      |
| 令和 4年 3月31日 | 令和3年度『教育センター紀要第18集』及び『「郷土日野」指導事例第16集』を刊行する                                         |
| 令和 4年 4月 1日 | 主任研究員を長崎将幸（教育部指導担当参事）が兼任する                                                         |
| 令和 4年 5月24日 | 令和4年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                                                    |
| 平成 4年12月 1日 | 長崎将幸（教育部指導担当参事）が第5代所長を兼任する                                                         |
| 令和 5年 2月13日 | 令和4年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                                                         |
| 令和 5年 2月20日 | 令和4年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                      |
| 令和 5年 3月31日 | 令和4年度『教育センター紀要第19集』及び『「郷土日野」指導事例第17集』を刊行する                                         |
| 令和 5年 4月 1日 | 竹山弘志が第6代所長に就任する                                                                    |
| 令和 5年 4月 1日 | 主任研究員を長崎将幸（教育部参事兼教育指導課長事務取扱）が兼任する                                                  |
| 令和 5年 5月23日 | 令和5年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                                                    |
| 令和 6年 2月13日 | 令和5年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                                                         |
| 令和 6年 2月19日 | 令和5年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                      |
| 令和 6年 3月31日 | 令和5年度『教育センター紀要第20集』及び『「郷土日野」指導事例第18集』を刊行する                                         |
| 令和 6年 5月24日 | 令和6年度第1回運営審議会を開催し、事業計画及びその審議を行う                                                    |
| 令和 7年 2月10日 | 令和6年度調査研究事業発表会を教育センター講堂で行う                                                         |
| 令和 7年 2月19日 | 令和6年度第2回運営審議会を開催し、事業報告及び審議を行う                                                      |
| 令和 7年 3月31日 | 令和6年度『教育センター紀要第21集』及び『「郷土日野」指導事例第19集』を刊行する                                         |
| 令和 7年 4月 1日 | 主任研究員を宇田川裕美（教育部指導担当参事兼教育指導課長事務取扱）が兼任する                                             |
| 令和 7年 4月 1日 | 事務長田中勉が定年退職し、綿貫真二（生活福祉課長）が就任する                                                     |

## V 教育センター案内図



- ・バス…高幡台団地バス停 徒歩5分
- ・多摩都市モノレール…程久保駅 徒歩7分
- ・京王線…高幡不動駅 徒歩20分

### 【教育センター案内】

開館時間 午前8時30分～午後5時15分  
 休館日 土曜日・日曜日、祝日、年末年始  
 場所 日野市程久保550  
 TEL 042-592-0505  
 FAX 042-592-1148

### 【わかば教室（教育センター内）】

開所日時 月曜日～金曜日  
 （祝日、年末年始を除く）  
 午前9時～午後4時30分  
 TEL 042-592-0863  
 FAX 042-592-1148